

感染症(PT)	出典	概要	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分
A型肝炎	ABC Newsletter 11/14, 2003	米国ペンシルバニア州で、A型肝炎による400人以上の集団感染が発生した。輸血による感染はまれであるが、北オハイオ赤十字血液センターは、発生源となったレストランで食事をしたヒトからの供血を12ヶ月間延期する感染防止措置を取った。	588	日本赤十字社	人血清アルブミン	人血清アルブミン	ヒト血液	日本	有効成分
			589	日本赤十字社	合成血	合成血	ヒト血液	日本	有効成分
A型肝炎	CDC MMWR, 9/5, 2003/52(35): 844-5	2003年7月、米国のアウトドアコンサートやキャンプに参加した若年者計25例のA型肝炎の流行事例の報告。	291	塩野義製薬	1 テセロイキン(遺伝子組換え) 2 インターフェロンガンマー1a(遺伝子組換え)	人血清アルブミン	ヒト血液	アメリカ	1,2 添加物
			297	鳥居薬品	ヒトフィブリノゲン、トロンピン画分、アプロチニン	アンチトロンピンⅢ	ヒト血液	ドイツ、オーストリア、米国	製造工程
			298	鳥居薬品	ヒトフィブリノゲン、トロンピン画分、アプロチニン	ヒトフィブリノゲン	ヒト血液	ドイツ、オーストリア、米国	有効成分
			299	鳥居薬品	ヒトフィブリノゲン、トロンピン画分、アプロチニン	ヒトアルブミン	ヒト血液	ドイツ、オーストリア、米国	添加物
			230	アベンティスファーマ	1 人血液凝固第ⅤⅢ因子 2 フィブリノーゲン、人血液凝固第ⅤⅢ因子、アプロチニン液、日局トロンピン	人血液凝固第ⅤⅢ因子	ヒト血液	米国、ドイツ、オーストリア	有効成分
A型肝炎	CDR Weekly HP August 29; 2003	英国イングランドとウェールズの2002年のA型肝炎感染件数は、減少傾向を続けていた前年までと異なり、1352件(前年比42%増)であったとHPAのCDSCに報告された。このうち、リスクファクターに関する情報含んでいたのは11%で、主なものとは静脈注射薬物使用であった。	234	アベンティスファーマ	フィブリノゲン、人血液凝固第ⅤⅢ因子、アプロチニン液、トロンピン、塩化カルシウム	アンチトロンピン	ヒト血液	米国、ドイツ、オーストリア	製造工程
			235	アベンティスファーマ	人免疫グロブリンG	人免疫グロブリンG	ヒト血液	米国、ドイツ、オースト	有効成分
			236	アベンティスファーマ	破傷風抗毒素	破傷風抗毒素	ヒト血液	米国、ドイツ、オースト	有効成分
			237	アベンティスファーマ	フィブリノゲン、人血液凝固第ⅤⅢ因子、アプロチニン液、トロンピン、塩化カルシウム	フィブリノゲン	ヒト血液	米国、ドイツ、オーストリア	有効成分
			238	アベンティスファーマ	フィブリノゲン、人血液凝固第ⅤⅢ因子、アプロチニン液、トロンピン、塩化カルシウム	トロンピン末	ヒト血液	米国、ドイツ、オーストリア	有効成分
			289	アベンティスファーマ	抗ヒト胸腺細胞ウマ免疫グロブリン	赤血球ストローマ	ヒト血液		製造工程
			348	明治乳業	沈降B型肝炎ワクチン(huGK-14細胞由来)	HBs抗原たん白質(huGK-14細胞由来)	ヒト肝臓	日本	有効成分
			444	アベンティスファーマ	乾燥濃縮人アンチトロンピンⅢ	乾燥濃縮人アンチトロンピンⅢ	ヒト血液	米国、ドイツ、オースト	製造工程
			529	アベンティスファーマ	人C1-インアクチベーター	人C1-インアクチベーター	ヒト血液	米国、ドイツ、オースト	有効成分
			530	アベンティスファーマ	ペプシン処理人免疫グロブリンG	ペプシン処理人免疫グロブリンG	ヒト血液	米国、ドイツ、オースト	有効成分

感染症(PT)	出典	概要	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分
			647	アベンティス ファーマ	1, 2, 3 人血清アルブミン 4 人血液凝固第ⅩⅢ因子 5, 6 フィブリノゲン、ヒト血液凝固 第ⅩⅢ因子、アプロチニン液、日 局トロンピン	人血清アルブミン	ヒト血液	米国、ドイ ツ、オースト リア	1~3 有効 成分、4~6 添加物
B型肝炎	Hepatoronogy 2003; 37(5): 1172-9	血中のHBV-DNAが消失して急性B型肝炎が治癒した後も1 0年間は肝臓組織中にウイルスが存在する。肝機能異常が 認められなくても組織学的には病変が確認される。	187	日本赤十字社	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅳ因子	乾燥濃縮人血液凝 固第Ⅳ因子	ヒト血液	日本	有効成分
			188	日本赤十字社	人免疫グロブリン	人免疫グロブリン	ヒト血液	日本	有効成分
			189	日本赤十字社	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅳ因子	人血清アルブミン	ヒト血液	日本	添加物
			224	日本赤十字社	洗浄人赤血球浮遊液	洗浄人赤血球浮遊	ヒト血液	日本	有効成分
			226	日本赤十字社	白血球除去人赤血球浮遊液	白血球除去人赤血 球浮遊液	ヒト血液	日本	有効成分
			227	日本赤十字社	新鮮凍結人血漿	新鮮凍結人血漿	ヒト血液	日本	有効成分
			228	日本赤十字社	人血小板濃厚液	人血小板濃厚液	ヒト血液	日本	有効成分
			229	日本赤十字社	乾燥ペプシン処理人免疫グロブリン	乾燥ペプシン処理人 免疫グロブリン	ヒト血液	日本	有効成分
			344	日本赤十字社	解凍人赤血球濃厚液	解凍人赤血球濃厚	ヒト血液	日本	有効成分
			358	日本赤十字社	抗HBs人免疫グロブリン	抗HBs人免疫グロブ リン	ヒト血液	日本	有効成分
			402	日本赤十字社	人赤血球濃厚液	人赤血球濃厚液	ヒト血液	日本	有効成分
			403	日本赤十字社	人全血液	人全血液	ヒト血液	日本	有効成分
B型肝炎	Pro.MED 9/15, 2003 (読売新聞 9/ 4, 2003)	政府が日本赤十字社に検査を命じた6400単位の輸血用血 液中、37単位がHBVに汚染されていたと情報筋が伝えた。	537	シェリング・ブラ ウ	インターフェロンアルファ2b	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物
B型肝炎	Transfusion 2003; 43(6): 696- 704	米国でHBs抗原陰性でHBc抗体陽性の供血血液について、 HBV-DNA陽性率、ウイルス量などを調査したところ、HBc抗 体陽性血液の0.24%でHBV-DNAが陽性であった。HBc抗体 検査を実施しない場合は、HBV-DNA陽性血液が0.002%の 割合で出荷されると推定される。	187	日本赤十字社	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅳ因子	乾燥濃縮人血液凝 固第Ⅳ因子	ヒト血液	日本	有効成分
			188	日本赤十字社	人免疫グロブリン	人免疫グロブリン	ヒト血液	日本	有効成分
			189	日本赤十字社	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅳ因子	人血清アルブミン	ヒト血液	日本	添加物
			224	日本赤十字社	洗浄人赤血球浮遊液	洗浄人赤血球浮遊	ヒト血液	日本	有効成分
			226	日本赤十字社	白血球除去人赤血球浮遊液	白血球除去人赤血 球浮遊液	ヒト血液	日本	有効成分
			227	日本赤十字社	新鮮凍結人血漿	新鮮凍結人血漿	ヒト血液	日本	有効成分
			228	日本赤十字社	人血小板濃厚液	人血小板濃厚液	ヒト血液	日本	有効成分
			229	日本赤十字社	乾燥ペプシン処理人免疫グロブリン	乾燥ペプシン処理人 免疫グロブリン	ヒト血液	日本	有効成分
			344	日本赤十字社	解凍人赤血球濃厚液	解凍人赤血球濃厚	ヒト血液	日本	有効成分
			358	日本赤十字社	抗HBs人免疫グロブリン	抗HBs人免疫グロブ リン	ヒト血液	日本	有効成分
			402	日本赤十字社	人赤血球濃厚液	人赤血球濃厚液	ヒト血液	日本	有効成分
			403	日本赤十字社	人全血液	人全血液	ヒト血液	日本	有効成分

感染症(PT)	出典	概要	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分
B型肝炎	医薬品機構医薬品情報HP	個別NAT検査でHBV-DNA陽性が判明した供血者血漿より製造された血液製剤及び血液分画製剤の自主回収に関する情報提供。	201	化学及血清療法研究所	乾燥濃縮人活性化プロテインC	プロテインC	ヒト血液		有効成分
			202	化学及血清療法研究所	抗HBs人免疫グロブリン	抗HBs人免疫グロブリン	ヒト血液		有効成分
			360	化学及血清療法研究所	1 乾燥弱毒生風しんワクチン 2 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン	人血清アルブミン	ヒト血液		1,2 添加物 /製造工程
			361	化学及血清療法研究所	乾燥ペプシン処理人免疫グロブリン	ペプシン処理人免疫グロブリンG分画	ヒト血液		有効成分
			413	化学及血清療法研究所	乾燥スルホ化人免疫グロブリン	スルホ化人免疫グロブリンG	ヒト血液	①米国(ベニロン)②日本(献血ベニロン-1)	有効成分
			414	化学及血清療法研究所	乾燥濃縮人アンチトロンビンⅢ	アンチトロンビンⅢ	ヒト血液	日本	有効成分
			492	化学及血清療法研究所	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅷ因子	血液凝固第Ⅷ因子	ヒト血液	日本	有効成分
			526	化学及血清療法研究所	乾燥抗破傷風人免疫グロブリン	抗破傷風人免疫グロブリン	ヒト血液	米国	有効成分
			575	化学及血清療法研究所	1 乾燥人血液凝固第Ⅸ因子複合体	血液凝固第Ⅸ因子	ヒト血液	日本	1,2 製造工程
B型肝炎	厚生労働省HP	平成15年8月、日赤は遡及調査を実施し、HBc抗体陽性と判明した供血者の過去の供血に由来する新鮮凍結血漿の投与により、HBVの感染が疑われる第1例の報告を受け、公表した。	206	日本製薬	乾燥抗破傷風人免疫グロブリン	破傷風抗毒素	ヒト血液	米国	有効成分
			207	日本製薬	1 乾燥抗HBs人免疫グロブリン 2 抗HBs人免疫グロブリン	抗HBs抗体	ヒト血液	①米国、②は現在製造していない	1,2 有効成分
			208	日本製薬	乾燥ペプシン処理人免疫グロブリン	ペプシン処理ガンマグロブリン分画	ヒト血液	現在製造していない	有効成分
			325	日本製薬	乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	抗D(Rho)抗体	ヒト血液	米国	有効成分
			326	日本製薬	人免疫グロブリン	免疫グロブリンG	ヒト血液	日本	有効成分
			469	日本製薬	乾燥人血液凝固第Ⅸ因子複合体	血液凝固第Ⅸ因子複合体	ヒト血液	日本	有効成分
			639	日本製薬	1,2 ウロキナーゼ	人血清アルブミン	ヒト血液	①日本、②現在は製造していない	1,2 添加物
			640	日本製薬	1,2,3 トロンビン	トロンビン	ヒト血液	①②日本、③は未発売	有効成分
			641	日本製薬	1,2 人血清アルブミン 3,4 加熱人血漿たん白	人血清アルブミン	ヒト血液	①③日本、②④は現在製造していない	有効成分

感染症(PT)	出典	概要	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分
			642	日本製薬	1,2 ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン	ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリンG	ヒト血液	①日本、②は現在製造していない	有効成分
			643	日本製薬	乾燥濃縮人アンチトロンビンⅢ	人アンチトロンビンⅢ	ヒト血液	日本	有効成分
C型肝炎	AAIB Weekly Report. 2003; 9(40): 4-5	米国Kansas City Star紙によると、米国でALT試験をもっと早期に実現していたなら、30万例にのぼる輸血によるHCV感染は予防できただろうと報じた。またHCVについての包括的なルックバックは未だ実施していないことについても報じた。	469	日本製薬	乾燥人血液凝固第Ⅸ因子複合体	血液凝固第Ⅸ因子複合体	ヒト血液	日本	有効成分
			639	日本製薬	1,2 ウロキナーゼ	人血清アルブミン	ヒト血液	①日本、②現在は製造していない	1,2 添加物
			640	日本製薬	1,2,3 トロンピン	トロンピン	ヒト血液	①②日本、③は未発売	有効成分
			641	日本製薬	1,2 人血清アルブミン 3,4 加熱人血漿たん白	人血清アルブミン	ヒト血液	①③日本、②④は現在製造していない	有効成分
			642	日本製薬	1,2 ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン	ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリンG	ヒト血液	①日本、②は現在製造していない	有効成分
			643	日本製薬	乾燥濃縮人アンチトロンビンⅢ	人アンチトロンビンⅢ	ヒト血液	日本	有効成分
C型肝炎	Clinical Infectious Diseases 2003; 37(1), 33	イタリアでヘロイン常用者を調査したところ、非注射薬物常用者に比べ注射薬物常用者のHCV抗体陽性率は高かった。	205	ベネシス	1 乾燥抗HBs人免疫グロブリン 2 乾燥ポリエチレングリコール処理抗HBs人免疫グロブリン 3 ポリエチレングリコール処理抗HBs人免疫グロブリン	抗HBs抗体	ヒト血液	米国	1~3 有効成分
			303	ベネシス	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅸ因子	血液凝固第Ⅸ因子	ヒト血液	日本	有効成分
			304	ベネシス	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅸ因子	人血清アルブミン	ヒト血液	日本	添加物
			324	ベネシス	乾燥濃縮人アンチトロンビンⅢ	人アンチトロンビンⅢ	ヒト血液	非献血: 米国、献血: 日本	有効成分
			327	ベネシス	1 トロンピン 2 フィブリノゲン加第ⅩⅢ因子	トロンピン	ヒト血液	日本	1,2 有効成分
			328	ベネシス	乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	抗D(Rho)抗体含有人免疫グロブリンG	ヒト血液	米国	有効成分
			329	ベネシス	ウリナスタチン注射液	ウリナスタチン	ヒト尿	中国	有効成分
			331	ベネシス	1 乾燥人フィブリノゲン 2 フィブリノゲン加第ⅩⅢ因子	凝固性たん白質(精製フィブリノゲン)	ヒト血液	日本	1,2 有効成分
			364	ベネシス	1 ポリエチレングリコール処理抗破傷風人免疫グロブリン 2 乾燥抗破傷風人免疫グロブリン	破傷風抗毒素	ヒト血液	米国	1,2 有効成分
			365	ベネシス	ナサルブラーゼ(細胞培養)	ナサルブラーゼ(細胞培養)	ヒト腎細胞	日本	有効成分
			366	ベネシス	ナサルブラーゼ(細胞培養)	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物/製造工程
			420	ベネシス	人ハプトグロビン	人ハプトグロビン	ヒト血液	米国	有効成分
			514	ベネシス	ウロキナーゼ	精製ウロキナーゼ液	ヒト尿	中国	有効成分

感染症(PT)	出典	概要	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分
			515	ベネシス	ウロキナーゼ	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物
			611	ベネシス	1, 2, 3, 4 人血清アルブミン 5 乾燥濃縮人血液凝固第Ⅳ因子 6 乾燥濃縮人血液凝固第Ⅸ因子	人血清アルブミン	ヒト血液	①②⑤⑥日本、③④米国	1~4 有効成分、5, 6 添加物
			612	ベネシス	1, 2 ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン 3 人免疫グロブリン	人免疫グロブリンG	ヒト血液	①日本、②③米国	1~3 有効成分
			613	ベネシス	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅳ因子	血液凝固第Ⅳ因子	ヒト血液	日本	有効成分
C型肝炎	Hepatology 2003; 38(4 suppl 1): 156A-818A, Abstracts of the 54th annual meeting of the American Association for the Study of Liver Diseases	米国で血清中にHCV-RNAが検出されず、他に原因が特定できない長期の肝疾患患者57人の肝生検サンプルをRT-PCR法分析した結果、47人(70%)にHCV-RNAを認めた。この潜在性HCV患者の肝損傷の程度は、通常のHCV感染例より重症である。	588	日本赤十字社	人血清アルブミン	人血清アルブミン	ヒト血液	日本	有効成分
			589	日本赤十字社	合成血	合成血	ヒト血液	日本	有効成分
C型肝炎	Journal of Acquired Immune Deficiency Syndromes 2003; 33(3): p356-64	米国ニューヨーク市の麻薬常用者及び前歴者557人について、血清HCV抗体、HCV-RNA及びHCV遺伝子に関する因子を評価した。	205	ベネシス	1 乾燥抗HBs人免疫グロブリン 2 乾燥ポリエチレングリコール処理抗HBs人免疫グロブリン 3 ポリエチレングリコール処理抗HBs人免疫グロブリン	抗HBs抗体	ヒト血液	米国	1~3 有効成分
C型肝炎	Transfusion 2003; 43(10): 1433-41	米国で1970年代に行われた研究の保管検体5,387本を用いて、輸血後HCV感染が成立するために必要な供血者HCV-RNAの最小量を検討したところ、現在のHCV-RNA検査は、個別審査を実施しても感染性を有する全ての血液を排除することはできず、血清学的検査は今後も継続されるべきとの結論を得た。	358	日本赤十字社	抗HBs人免疫グロブリン	抗HBs人免疫グロブリン	ヒト血液	日本	有効成分
			402	日本赤十字社	人赤血球濃厚液	人赤血球濃厚液	ヒト血液	日本	有効成分
			403	日本赤十字社	人全血液	人全血液	ヒト血液	日本	有効成分
			469	日本製薬	乾燥人血液凝固第Ⅸ因子複合体	血液凝固第Ⅸ因子複合体	ヒト血液	日本	有効成分
			588	日本赤十字社	人血清アルブミン	人血清アルブミン	ヒト血液	日本	有効成分
			589	日本赤十字社	合成血	合成血	ヒト血液	日本	有効成分
			639	日本製薬	1, 2 ウロキナーゼ	人血清アルブミン	ヒト血液	①日本、②現在は製造していない	1, 2 添加物
			640	日本製薬	1, 2, 3 トロンピン	トロンピン	ヒト血液	①②日本、③は未発売	有効成分
			641	日本製薬	1, 2 人血清アルブミン 3, 4 加熱人血漿たん白	人血清アルブミン	ヒト血液	①③日本、②④は現在製造していない	有効成分
			642	日本製薬	1, 2 ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン	ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリンG	ヒト血液	①日本、②は現在製造していない	有効成分
			643	日本製薬	乾燥濃縮人アンチトロンピンⅢ	人アンチトロンピンⅢ	ヒト血液	日本	有効成分

感染症(PT)	出典	概要	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分
C型肝炎	Transfusion 2003; 43(7): 953-7	スペインで4年以上抗体陰性でHCV-PCR陽性の無症候性キャリアからの輸血によりHCVに感染した症例の報告。	187	日本赤十字社	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅳ因子	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅳ因子	ヒト血液	日本	有効成分
			188	日本赤十字社	人免疫グロブリン	人免疫グロブリン	ヒト血液	日本	有効成分
			189	日本赤十字社	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅳ因子	人血清アルブミン	ヒト血液	日本	添加物
			206	日本製薬	乾燥抗破傷風人免疫グロブリン	破傷風抗毒素	ヒト血液	米国	有効成分
			207	日本製薬	1 乾燥抗HBs人免疫グロブリン 2 抗HBs人免疫グロブリン	抗HBs抗体	ヒト血液	①米国、②は現在製造していない	1, 2 有効成分
			208	日本製薬	乾燥ペプシン処理人免疫グロブリン	ペプシン処理ガンマグロブリン分屑	ヒト血液	現在製造していない	有効成分
			224	日本赤十字社	洗浄人赤血球浮遊液	洗浄人赤血球浮遊液	ヒト血液	日本	有効成分
			226	日本赤十字社	白血球除去人赤血球浮遊液	白血球除去人赤血球浮遊液	ヒト血液	日本	有効成分
			227	日本赤十字社	新鮮凍結人血漿	新鮮凍結人血漿	ヒト血液	日本	有効成分
			228	日本赤十字社	人血小板濃厚液	人血小板濃厚液	ヒト血液	日本	有効成分
			229	日本赤十字社	乾燥ペプシン処理人免疫グロブリン	乾燥ペプシン処理人免疫グロブリン	ヒト血液	日本	有効成分
			325	日本製薬	乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	抗D(Rho)抗体	ヒト血液	米国	有効成分
			326	日本製薬	人免疫グロブリン	免疫グロブリンG	ヒト血液	日本	有効成分
			344	日本赤十字社	解凍人赤血球濃厚液	解凍人赤血球濃厚液	ヒト血液	日本	有効成分
			358	日本赤十字社	抗HBs人免疫グロブリン	抗HBs人免疫グロブリン	ヒト血液	日本	有効成分
			402	日本赤十字社	人赤血球濃厚液	人赤血球濃厚液	ヒト血液	日本	有効成分
			403	日本赤十字社	人全血液	人全血液	ヒト血液	日本	有効成分
			469	日本製薬	乾燥人血液凝固第Ⅸ因子複合体	血液凝固第Ⅸ因子複合体	ヒト血液	日本	有効成分
			639	日本製薬	1, 2 ウロキナーゼ	人血清アルブミン	ヒト血液	①日本、②現在は製造していない	1, 2 添加物
			640	日本製薬	1, 2, 3 トロンピン	トロンピン	ヒト血液	①②日本、③は未発売	有効成分
641	日本製薬	1, 2 人血清アルブミン 3, 4 加熱人血漿たん白	人血清アルブミン	ヒト血液	①③日本、②④は現在製造していない	有効成分			
642	日本製薬	1, 2 ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン	ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリンG	ヒト血液	①日本、②は現在製造していない	有効成分			
643	日本製薬	乾燥濃縮人アンチトロンピンⅢ	人アンチトロンピンⅢ	ヒト血液	日本	有効成分			
C型肝炎	Transfusion 2003; 43(7): 958-62	新しいHCV検査法でEIA法であるtrak-CIは、NATと比較して感度が高く、ウインドウピリオドのHCV感染診断についてNAT検査に代わる手段となる可能性が示唆された。	209	バイエル薬品	オクトコグアルファ(遺伝子組換え)	ヒトトランスフェリン	ヒト血液	米国	製造工程

感染症(PT)	出典	概要	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分
			211	バイエル薬品	1 人血清アルブミン 2 オクトコグアルファ(遺伝子組換え)	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	1 有効成分、2 製造工程
			212	バイエル薬品	pH4処理酸性人免疫グロブリン	人免疫グロブリンG	ヒト血液	米国	有効成分
			213	バイエル薬品	1 加熱人血漿たん白 2 オクトコグアルファ(遺伝子組換え)	加熱人血漿たん白	ヒト血液	米国	1 有効成分、2 製造工程
C型肝炎	Transfusion 2003; 43(8): 1173-4	ドイツでNATミニプール検査で陰性だった血小板輸血でHCVに感染した事例があった。HCVのスクリーニングにNATミニプールの検査から各ドナー血漿の検査へ変更することの必要性を問われることとなった。	209	バイエル薬品	オクトコグアルファ(遺伝子組換え)	ヒトトランスフェリン	ヒト血液	米国	製造工程
			211	バイエル薬品	1 人血清アルブミン 2 オクトコグアルファ(遺伝子組換え)	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	1 有効成分、2 製造工程
			212	バイエル薬品	pH4処理酸性人免疫グロブリン	人免疫グロブリンG	ヒト血液	米国	有効成分
			213	バイエル薬品	1 加熱人血漿たん白 2 オクトコグアルファ(遺伝子組換え)	加熱人血漿たん白	ヒト血液	米国	1 有効成分、2 製造工程
C型肝炎	Transfusion 2003; 43(9s): S107-040G, Special Abstract Supplement 56th Annual Meeting	チンパンジーを用いて、ウィンドウ期にある血液でHCV感染が成立するために必要なウイルス量を検討した結果、個別NATで判定のボーダーラインとなる~1copy/20mlのウイルス量が必要であることが判明した。	588	日本赤十字社	人血清アルブミン	人血清アルブミン	ヒト血液	日本	有効成分
			589	日本赤十字社	合成血	合成血	ヒト血液	日本	有効成分
C型肝炎	Vox Sanguinis 2003; 85: 114-6	NAT検査に関わる主な6種類のHCV遺伝子型を用いて、血液製剤製造業者及び血液センターに対する外部品質評価研究を実施した結果、一部の施設で一部の遺伝子型を正しく識別できなかった。	209	バイエル薬品	オクトコグアルファ(遺伝子組換え)	ヒトトランスフェリン	ヒト血液	米国	製造工程
			211	バイエル薬品	1 人血清アルブミン 2 オクトコグアルファ(遺伝子組換え)	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	1 有効成分、2 製造工程
			212	バイエル薬品	pH4処理酸性人免疫グロブリン	人免疫グロブリンG	ヒト血液	米国	有効成分
			213	バイエル薬品	1 加熱人血漿たん白 2 オクトコグアルファ(遺伝子組換え)	加熱人血漿たん白	ヒト血液	米国	1 有効成分、2 製造工程
			209	バイエル薬品	オクトコグアルファ(遺伝子組換え)	ヒトトランスフェリン	ヒト血液	米国	製造工程
			211	バイエル薬品	1 人血清アルブミン 2 オクトコグアルファ(遺伝子組換え)	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	1 有効成分、2 製造工程
			212	バイエル薬品	pH4処理酸性人免疫グロブリン	人免疫グロブリンG	ヒト血液	米国	有効成分
			213	バイエル薬品	1 加熱人血漿たん白 2 オクトコグアルファ(遺伝子組換え)	加熱人血漿たん白	ヒト血液	米国	1 有効成分、2 製造工程
C型肝炎、HIV感染	Journal of Acquired Immune Deficiency Syndromes 2003; 33(3): p356-64	米国ニューヨーク市の麻薬常用者及び前歴者557人について、血清HCV抗体、HCV-RNA及びHCV遺伝子に関連する因子を評価した。	303	ベネシス	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅷ因子	血液凝固第Ⅷ因子	ヒト血液	日本	有効成分
			304	ベネシス	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅷ因子	人血清アルブミン	ヒト血液	日本	添加物

感染症(PT)	出典	概要	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分
			324	ベネシス	乾燥濃縮人アンチトロンピンⅢ	人アンチトロンピンⅢ	ヒト血液	非献血:米 国、献血:日 本	有効成分
			327	ベネシス	1 トロンピン 2 フィブリノゲン加第ⅩⅢ因子	トロンピン	ヒト血液	日本	1,2 有効成分
			328	ベネシス	乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	抗D(Rho)抗体含有 人免疫グロブリンG	ヒト血液	米国	有効成分
			329	ベネシス	ウリナスタチン注射液	ウリナスタチン	ヒト尿	中国	有効成分
			331	ベネシス	1 乾燥人フィブリノゲン 2 フィブリノゲン加第ⅩⅢ因子	凝固性たん白質(精 製フィブリノゲン)	ヒト血液	日本	1,2 有効成分
			364	ベネシス	1 ポリエチレングリコール処理抗 破傷風人免疫グロブリン 2 乾燥抗破傷風人免疫グロブリ	破傷風抗毒素	ヒト血液	米国	1,2 有効成分
			365	ベネシス	ナサルブラーゼ(細胞培養)	ナサルブラーゼ(細 胞培養)	ヒト腎細 胞	日本	有効成分
			366	ベネシス	ナサルブラーゼ(細胞培養)	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物/製 造工程
			420	ベネシス	人ハプトグロビン	人ハプトグロビン	ヒト血液	米国	有効成分
			514	ベネシス	ウロキナーゼ	精製ウロキナーゼ液	ヒト尿	中国	有効成分
			515	ベネシス	ウロキナーゼ	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物
			611	ベネシス	1,2,3,4 人血清アルブミン 5 乾燥濃縮人血液凝固第Ⅷ因子 6 乾燥濃縮人血液凝固第Ⅸ因子	人血清アルブミン	ヒト血液	①②⑤⑥日 本、③④米 国	1~4 有効 成分、5,6 添加物
			612	ベネシス	1,2 ポリエチレングリコール処理 人免疫グロブリン 3 人免疫グロブリン	人免疫グロブリンG	ヒト血液	①日本、② ③米国	1~3 有効 成分
			613	ベネシス	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅷ因子	血液凝固第Ⅷ因子	ヒト血液	日本	有効成分
E型肝炎	Current Topics in Microbiology and Immunology 2003; 185-216	HEVは世界中のブタでみられ、ヒトに感染しヒト-ヒト感染を起 こす人畜共通感染症の可能性があるが、異種移植による感 染はドナーブタへの適切なスクリーニングと厳格な飼育によ り防ぐことができる。	330	ベネシス	1 乾燥濃縮人アンチトロンピンⅢ 2 人ハプトグロビン	ヘパリン	ブタ小腸 粘膜		1,2 製造工 程
			614	ベネシス	1,2 人血清アルブミン 3 乾燥濃縮人アンチトロンピンⅢ 4 人ハプトグロビン	ヘパリン	ブタ小腸 粘膜		1~4 製造 工程
E型肝炎	Enfermedades Emergentes 2003; 5/2: 105-12	従来、E型肝炎は途上国に存在する食品を媒介する感染症 と考えられていたが、先進国でもブタと関連する人畜共通感 染症として、発想を転換すべきである。	356	日本シエーリ ング	ヘパリンカルシウム	ヘパリンカルシウム	ブタ腸粘 膜	中国	有効成分
			577	日本シエーリ ング	レビパリンナトリウム	レビパリンナトリウム	ブタ小腸 粘膜	中華人民共 和国	有効成分
			581	アポットジャ パン	レビパリンナトリウム	レビパリンナトリウム	ブタ小腸 粘膜ヘパ リン	中国	有効成分
E型肝炎	Hepatology Research 2003; 27: 169-73	東京及び近郊の居住者1,033人の血清検体を用いて、HEV IgG抗体の保有率を検査したところ、肝臓病患者集団では 15.4%、健常人で3.0%、幼児では0.4%で抗体が認められ た。E型肝炎の汚染地域に渡航したHEV抗体陽性者はいない ことから、感染ルートの解明が待たれる。	588	日本赤十字社	人血清アルブミン	人血清アルブミン	ヒト血液	日本	有効成分
			589	日本赤十字社	合成血	合成血	ヒト血液	日本	有効成分



感染症(PT)	出典	概要	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分
E型肝炎	Journal of Clinical Microbiology 2003; 41(8): 3602-8	韓国において、ブタ血清試料からブタHEV分離株を3株同定した事、供血者の18%は抗ブタHEV抗体陽性であったことなどから、ヒトとブタの間に無症候性HEV感染が流行している可能性が示唆された。	187	日本赤十字社	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅳ因子	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅳ因子	ヒト血液	日本	有効成分
			188	日本赤十字社	人免疫グロブリン	人免疫グロブリン	ヒト血液	日本	有効成分
			189	日本赤十字社	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅳ因子	人血清アルブミン	ヒト血液	日本	添加物
			224	日本赤十字社	洗浄人赤血球浮遊液	洗浄人赤血球浮遊	ヒト血液	日本	有効成分
			225	日本赤十字社	乾燥ペプシン処理人免疫グロブリン	ペプシン	ブタ胃	米国	製造工程
			226	日本赤十字社	白血球除去人赤血球浮遊液	白血球除去人赤血球浮遊液	ヒト血液	日本	有効成分
			227	日本赤十字社	新鮮凍結人血漿	新鮮凍結人血漿	ヒト血液	日本	有効成分
			228	日本赤十字社	人血小板濃厚液	人血小板濃厚液	ヒト血液	日本	有効成分
			229	日本赤十字社	乾燥ペプシン処理人免疫グロブリン	乾燥ペプシン処理人免疫グロブリン	ヒト血液	日本	有効成分
			344	日本赤十字社	解凍人赤血球濃厚液	解凍人赤血球濃厚	ヒト血液	日本	有効成分
			358	日本赤十字社	抗HBs人免疫グロブリン	抗HBs人免疫グロブリン	ヒト血液	日本	有効成分
			402	日本赤十字社	人赤血球濃厚液	人赤血球濃厚液	ヒト血液	日本	有効成分
			403	日本赤十字社	人全血液	人全血液	ヒト血液	日本	有効成分
			588	日本赤十字社	人血清アルブミン	人血清アルブミン	ヒト血液	日本	有効成分
			589	日本赤十字社	合成血	合成血	ヒト血液	日本	有効成分
E型肝炎	Journal of General Virology 2003; vol.84: 2351-7	北海道で市販されているブタの肝臓の1.9%からHEV遺伝子の一部を検出。この遺伝子が、ブタ肝臓を摂取後HEVに感染した患者のウイルスとほぼ同等の塩基配列を呈したことから、HEVが十分加熱されていないブタ肝臓の摂取によりヒトに感染する可能性が示唆された。	147	北里研究所	コレラワクチン	ウシ心臓抽出物	ウシ心臓	米国	製造工程
			148	北里研究所	1 コレラワクチン 2 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 3 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 4 沈降精製百日せきワクチン 5 百日せきワクチン	カザミノ酸	ウシ乳	ニュージーランド、オーストラリア	1~5 製造工程
			149	北里研究所	コレラワクチン	ビーフエキストラクト	ウシ筋肉	米国	製造工程
			150	北里研究所	1 コレラワクチン 2 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 3 沈降破傷風トキソイド 4 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 5 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 6 ジフテリアトキソイド 7 ジフテリア破傷風混合トキソイド 8 乾燥破傷風抗毒素 9 沈降精製百日せきワクチン 10 百日せきワクチン	スキムミルク	ウシ乳	米国	1~10 製造工程

感染症(PT)	出典	概要	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分
			151	北里研究所	1 コレラワクチン 2 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 3 沈降破傷風トキソイド 4 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 5 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 6 ジフテリアトキソイド 7 ジフテリア破傷風混合トキソイド 8 乾燥破傷風抗毒素 9 沈降精製百日せきワクチン 10 百日せきワクチン 11 ワイル病治療血清	ポリペプトン	ウシ乳	①②④⑤⑥ ⑦⑨⑩⑪ ポーランド、 中国、③⑧ ニュージーラ ンド、中国	1~11 製造 工程
			152	北里研究所	1 乾燥弱毒生麻しんワクチン 2 乾燥弱毒生風しんワクチン 3 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 4 乾燥弱毒生麻しんおたふくかぜ	ラクトアルブミン水解物	ウシ乳	オーストラリア、ニュージーランド	1~4 製造 工程
			153	北里研究所	1 乾燥弱毒生麻しんワクチン 2 乾燥弱毒生風しんワクチン 3 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 4 乾燥弱毒生麻しんおたふくかぜ風しん混合ワクチン	ラクトビオン酸エリスロマイシン	ウシ乳	①ニュー ジーランド、 カナダ、米 国、②③ NZ、オース トラリア、④ NZ、カナダ、 オーストラリ	1~4 製造 工程
			154	北里研究所	1 乾燥弱毒生麻しんワクチン 2 乾燥弱毒生風しんワクチン 3 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 4 乾燥弱毒生麻しんおたふくかぜ	ウシ胎児血清、新生仔牛血清	ウシ血液	①②③ ニュージーラ ンド、④製造 中止のため 不明	1~4 製造 工程
			155	北里研究所	1 乾燥弱毒生麻しんワクチン 2 乾燥弱毒生風しんワクチン 3 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 4 乾燥弱毒生麻しんおたふくかぜ風しん混合ワクチン	乳糖	ウシ乳	①ニュー ジーランド、 ②③オラン ダ、ドイツ、 ベルギー、 ルクセンブルク、④製 造中止のため 不明	1~4 添加 物
			156	北里研究所	1 乾燥痘そうワクチン 2 痘そうワクチン	ウシ表皮	ウシ	日本	1,2 製造 工程
			157	北里研究所	1 日本脳炎ワクチン 2 ジフテリアトキソイド 3 乾燥弱毒生麻しんおたふくかぜ風しん混合ワクチン	ゼラチン	ウシ骨皮 (骨髄を 除く)	①②日本、 ③ポーラ ンド、中国、④ 製造中止の ため不明	製造工程

感染症(PT)	出典	概要	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分
			159	北里研究所	1 乾燥弱毒生麻しんワクチン 2 乾燥弱毒生風しんワクチン 3 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 4 乾燥弱毒生麻しんおたふくかぜ風しん混合ワクチン	コレステロール	ヒツジ毛	①②③ ニュージーランド、オーストラリア、④ 製造中止のため不明	1~4 製造工程
			164	北里研究所	1 乾燥弱毒生麻しんワクチン 2 乾燥弱毒生風しんワクチン 3 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 4 乾燥弱毒生麻しんおたふくかぜ	トリブシン	ブタ膀胱	米国	1~4 製造工程
			165	北里研究所	1,2 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 3 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 4 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 5 ジフテリアトキソイド 6 ジフテリア破傷風混合トキソイド	ヒツジ血清	ヒツジ血液	米国	製造工程
			167	北里研究所	1,2,3,4 日本脳炎ワクチン 5 不活化狂犬病ワクチン	マウス脳乳液	マウス脳	日本	製造工程
			195	日本ポリオ研究所	経口生ポリオワクチン	トリブシン	ブタ膀胱		製造工程
			248	阪大微生物病研究会	1 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 2 百日せきジフテリア混合ワクチン 3 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 4 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 5 ジフテリア破傷風混合トキソイド 6 成人用沈降ジフテリアトキソイド	ブタ肉エキス	ブタの肉、脂肪	日本	製造工程
			249	阪大微生物病研究会	1 乾燥弱毒生麻しんおたふくかぜ風しん混合ワクチン 2 乾燥弱毒生風しんワクチン 3 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 4 乾燥弱毒生麻しんワクチン 5 乾燥弱毒生水痘ワクチン	トリブシン	ブタ膀胱	アメリカ、カナダ	1~6 製造工程
			262	テルモ	ヘパリンナトリウム	ヘパリン	ブタ小腸粘膜	米国、中国	有効成分
			330	ベネシス	1 乾燥濃縮人アンチトロンピンⅢ 2 人ハプトグロビン	ヘパリン	ブタ小腸粘膜		1,2 製造工程
			343	大洋薬品工業	ヘパリンナトリウム	ヘパリンナトリウム	ブタ	中国	有効成分
			344	日本赤十字社	解凍人赤血球濃厚液	解凍人赤血球濃厚	ヒト血液	日本	有効成分
			347	ワイス	ポルフィマーナトリウム	ポルフィマーナトリウム	ブタ血液	オランダ	有効成分
			356	日本シエリング	ヘパリンカルシウム	ヘパリンカルシウム	ブタ腸粘膜	中国	有効成分
			358	日本赤十字社	抗HBs人免疫グロブリン	抗HBs人免疫グロブリン	ヒト血液	日本	有効成分